

報道関係 各位

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社

**コカ・コーラ ボトラーズジャパン、
2023年1月から会社敷地内を全面禁煙に
健康経営の取り組みとして社員の禁煙促進を強化**

コカ・コーラ ボトラーズジャパン（本社:東京都港区、代表取締役社長:カリン・ドラガン、以下当社）は、健康経営の取り組みとして、当社グループに所属する全社員を対象に、2023年1月から屋内外を問わず会社敷地内での全面禁煙を実施します。

当社グループは、2020年1月から、就業時間中の禁煙（休憩時間は除く）、屋内の禁煙、一部特例を除いた社有車内の禁煙に取り組んできましたが、更なる社員の健康維持・促進、疾病予防および受動喫煙の防止を図るために、禁煙に関する社内ルールの厳格化を実施します。あわせて、オンライン診療など禁煙サポートプログラムの拡充や継続的な啓発活動など実施し、禁煙に関する施策を強化してまいります。また、本年6月から7月1日、2022年6月から週1日の禁煙日を設け、段階的に回数を増やし、2023年1月からは屋外を含む会社の敷地内を全面禁煙といたします。

当社は、多くの方々の日々の暮らしに寄り添う製品・サービスを提供していることから、総合飲料企業として社員自らが活動的かつ健康的なライフスタイルを送ることを責務と捉え、「コカ・コーラ ボトラーズジャパン健康宣言」(注1)を発表し、健康経営に取り組んでいます。継続的な社員の健康増進により、2020年3月には「健康経営優良法人（ホワイト500）」(注2)に認定されています。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響による新しい働き方の導入により、直行直帰や在宅勤務が推奨され、通勤や移動の機会が少なくなり、体を動かす時間が減っています。このことから、当社では、健康増進施策として、歩いた歩数と目標達成率が表示される自社開発のオリジナルスマートフォンアプリを活用し、適度な運動であるウォーキングを促すイベント「Sawayaka ウォーク」の実施や、混雑した電車・バス等の公共交通機関を利用しないことで、新型コロナウイルス感染のリスク低減にもつながる自転車通勤の推進を図っています。

当社は社員の健康保持・増進を通して、これからも人々の一生と日々の生活に寄り添い、人生のあらゆる場面においてハッピーな瞬間とさわやかさをお届けする総合飲料企業として、持続的に高品質なサービスや付加価値を提供してまいります。

■ 禁煙に関する取り組み

		2020	2021	2022	2023
喫煙のルール	就業時間内の禁煙	1月～			
社内喫煙場所	休憩時間中のみ屋外喫煙所で喫煙可能	1月～			
	全社敷地内全面禁煙				1月～
禁煙サポート	禁煙治療プログラムの提供およびサポート	健保から提供	6月～拡充プログラムスタート		
	禁煙日の設定 ①2021年6月から 「月一回」 ②2022年6月から 「週一回」		6月～月1回	6月～週1回	

(注1) コカ・コーラ ボトラーズジャパン健康宣言

コカ・コーラ ボトラーズジャパン健康宣言
『Sawayaka Style』

～“Road to 100” 100才でも元気な体を目指して～

コカ・コーラ ボトラーズジャパンは、みなさまの日々の暮らしに寄り添う企業として、常に健康を第一に考え、幅広い世代のニーズと嗜好に合った価値ある商品・サービスを提供します。

そのためには、社員自らが活動的かつ健康的なライフスタイルを送り、安心して・楽しく働くことが大前提であると考えます。

社員一人ひとりが自律的な健康保持・増進活動を行うことを責務として認識し、会社と健康保険組合が一体となって健康保持・増進に向けたあらゆる取組みを進め、「健康第一」の企業風土醸成をはかります。

※詳しくはこちら <https://www.ccbji.co.jp/csv/humanrights/health.php>

(注2) 「健康経営優良法人（ホワイト500）」

※詳しくはこちら <https://www.ccbji.co.jp/news/detail.php?id=718>

※ニュースリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。最新の情報と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。